

# JSP-9W 鋼床版桁の概略自動設計

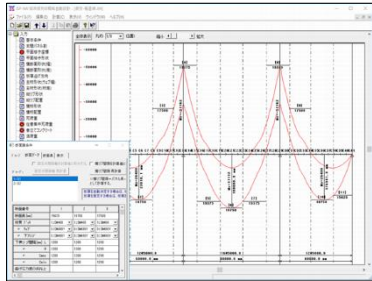
## 概要

JSP-9W は、道路橋示方書・同解説 I 共通編、II 鋼橋・鋼部材編(平成 29 年 11 月)に基づき、鋼床版桁および鋼床版箱桁の概略設計(断面力算出、耐荷性能照査、疲労照査、数量計算、工数積算)を一貫して行います。

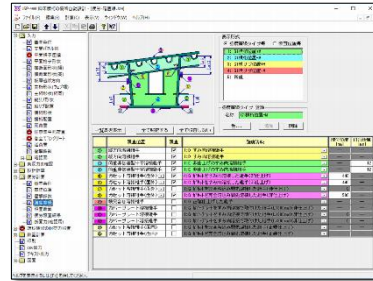
## 特長

- ① 鋼道路橋数量集計マニュアル(案)(平成 15 年 7 月改訂版)に対応しています。
- ② 疲労照査を行います。
- ③ 純断面積の割増し係数(1.1 倍)を考慮できます。
- ④ 平面格子形状は、モデル入力(直線桁・曲線桁・斜角付き桁・バチ桁)と座標入力による任意形が扱えます。
- ⑤ 活荷重は以下より選択できます。
  - ◆B 活荷重-L, T, TL      ◆A 活荷重-L, T, TL      ◆L-14      ◆L-20      ◆TT-43(日本道路公団)
  - ◆歩道橋(群集荷重)      ◆活荷重無し      ◆その他荷重(線活荷重、等分布活荷重、群集荷重)
- ⑥ 解析部分は格子計算(変形法)を採用しています。
- ⑦ 省力化設計に対応しています。
- ⑧ 桁高変化は n 次式(1 次、2 次、3 次)より自動算出します。
- ⑨ たわみの照査を詳細設計と同じ精度で行います。
- ⑩ 下部工設計用の反力を出力します。
- ⑪ ボルトの孔引きによる断面欠損を考慮した断面決定ができます。
- ⑫ 3 断面力(面内曲げ、せん断、ねじり)による断面計算を行います。
- ⑬ ウェブの勾配が考慮できます。
- ⑭ リブタイプを 3 種類(U リブ、バルブリブ、プレートリブ)から選択でき、部位毎にタイプを変えて設定できます。

## 画面例



設計計算/断面諸条件



疲労計算/強度等級



数量計算/数量データ

## 制限

格点数 : 1500 格点	主桁本数 : 20 主桁
部材数 : 2500 部材	断面数 : 100 断面
横断数 : 200 横断	格子形状 : 正方格子に限る
支間数 : 20 支間	

## 動作環境

Windows 7/8/10

Microsoft®, Windows®は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

## 販売価格

使用許諾料	1,200,000 円 (税込価格 : 1,320,000 円)
追加 1 ライセンス料	120,000 円 (税込価格 : 132,000 円)
サポートサービス料(必須)*1	80,000 円 (税込価格 : 88,000 円)/年間

\*1 サポートサービス料には、問合せサポートおよびマイナーバージョンアップ料が含まれています。